

令和3年度

入学試験問題

# 社 会

---

※試験開始のチャイムや合図があるまで開かないこと

〔注意事項〕

1. 問題用紙は、10ページまでである。
2. 解答は、すべて別紙の解答用紙の所定欄に記入すること。
3. 解答用紙への記入は、試験開始後に記入すること。
4. 解答用紙には出身中学校・受験番号・氏名を必ず記入すること。
5. 試験開始の30分後から退場はできるが、解答用紙は必ず裏返して退場すること。
6. 問題用紙は、各自で持ち帰ること。

常 磐 高 等 学 校

- 1 かな子さんは、わが国の歴史に登場した建築物について調べ、カードを作成し、ノートにまとめた。ノートを見て、各問に答えよ。

〈ノート〉

〈略年表〉ア～オは、カード中の年を示す。

世紀	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
		ア				イ			ウ		エ	オ				
時代	古代					中世					近世			近代	現代	

〈カード〉

A この建築物は、アの年に作られた。この時代は、それまで皇族や豪族が支配していた土地や人民を、①国家が直接統治する公地公民制の原則が打ち出された。



B この建築物は、イの年に作られた。この時代は、貴族が力を持つようになり、摂関政治が全盛期を迎えた。貴族は〔 あ 〕。



C この建築物は、ウの年に作られた。この時代は、幕府政治を復活させ、各地の守護は領国に対する強い支配力を持つ守護大名に成長した。武士は〔 い 〕。



D この建築物は、エの年に作られた。この時代は、兵農分離が行われ身分制度が確立した。②ヨーロッパの文化も流入した。



E この建築物は、オの年に作られた。この時代は、幕藩体制が確立し、武士や百姓、職人や商人も町人として城下町に集まり、多くの地方都市が栄えた。町人や百姓などは〔 う 〕。



問1 下線部①について、このことと最も関係が深い人物を、次の1～4から一つ選び、番号で答えよ。

- 1 桓武天皇      2 徳川秀忠      3 小野妹子      4 中大兄皇子

問2 かな子さんは、次の1～3のできごとを、カードの〔 あ 〕～〔 う 〕にあてはめようとした。

〔 あ 〕, 〔 う 〕にあてはまるものを一つずつ選び、番号で答えよ。

- 1 やかた館と呼ばれる住居を築き、周囲を堀や溝、塀で囲み、簡素化した住居で暮らしていた  
 2 しらきづくり・ひわだぶき白木造・檜皮葺で開放的な寝殿造と呼ばれる住まいで暮らしていた  
 3 かやぶき萱やわら葺の家屋で暮らしていた

問3 資料Ⅰ・Ⅱについて、次の各問に答えよ。

(1) 資料Ⅰ・Ⅱが作られた時代は、略年表のどの時代か、次の1～4から一つ選び、番号で答えよ。

- 1 アと同じ時代      2 イと同じ時代  
3 ウと同じ時代      4 エと同じ時代

(2) 資料Ⅰ・Ⅱの庭園と絵画に見られる特徴を、「臨濟宗など」の書き出しで書け。

〈資料Ⅰ〉



〈資料Ⅱ〉



問4 下の□内は、下線部②について、資料Ⅲのようにキリスト教信者の増加の理由を説明したものである。資料Ⅳと資料Ⅴを参考に〔㊦〕と〔㊧〕にあてはまる語句を書け。ただし、同じ記号には同じ語句が入る。

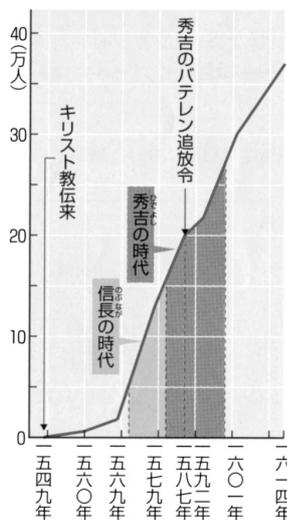
16世紀中頃にキリスト教が伝来してからキリスト教信者は増加しているが、増加した理由は2つ考えられる。

1つ目は、ポルトガルやスペインとの〔㊦〕貿易の影響である。

2つ目は、この〔㊦〕貿易により、伝わった〔㊧〕という技術によりキリスト教関係の書物が印刷された。〔㊧〕は、金属に一文字ずつ刻印されたものを組み合わせて使用する。

〈資料Ⅲ〉

キリスト教信者の増加



(五野井隆史『日本キリスト教史』から作成)

〈資料Ⅳ〉



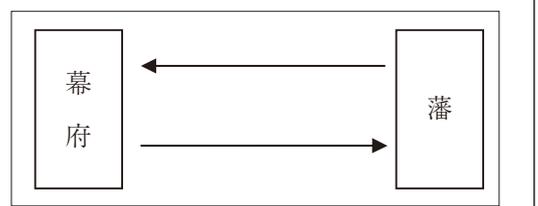
〈資料Ⅴ〉



問5 下の□内は、かな子さんが、A～Eのカードが示す時代のうち、いずれかの社会の様子についてまとめたものである。どの時代の様子か、A～Eから一つ選び、記号で答えよ。また、□内にあてはまる内容を、「五街道」の語句を使って書け。

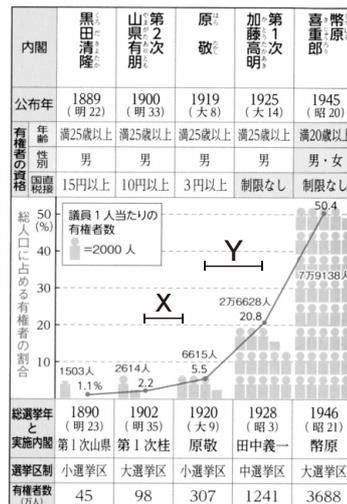
この時代の産業の発達は、図に示すような移動が広く見られるようになったことと関係が深い。

幕府は江戸を中心に〔 〕させたためである。



2 太郎さんは、国民の意思について発表するために、資料とノートを作成した。資料とノートをみて、各問に答えよ。

〈資料Ⅰ〉有権者数の変化



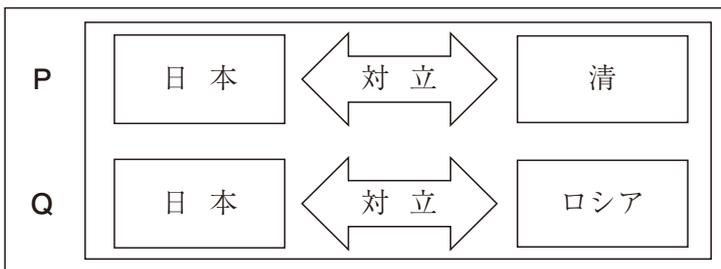
(金丸三郎『新選挙制度論』から作成)

問1 下の  内は、太郎さんが、資料ⅠのXの期間の様子について、資料Ⅱ、Ⅲをもとにまとめたものである。(㊶)には、資料ⅢのP、Qからあてはまる記号を一つ選び、には、あてはまる内容を「賠償金」の語句を使って、それぞれ書け。

〈資料Ⅱ〉



〈資料Ⅲ〉日本と諸外国との関係 (一部)



資料Ⅱは、Xの期間にわが国で起こったできごとの一部である。このできごとは、資料Ⅲの(㊶)の対立から起こったことへの国民の意思を表している。

問2 下のノートは、太郎さんが、資料ⅠのYの期間の様子に着目して作成したものである。にあてはまる内容を、資料Ⅳ、Ⅴから読み取れることをもとに、「藩閥政府」の語句を使って書け。

〈ノート〉

〈資料Ⅳ〉Yの期間に起こったできごとをまとめた歴史新聞 (一部)



〈資料Ⅴ〉Yの期間に制定された法律について調べたこと

調べた法律には、納税額にかかわらず25歳以上の男子全員に選挙権があたえられると定められている。

【考えたこと】

Yの期間のわが国は、へ移り替わっていく時代である。学習を通して、大正デモクラシーと呼ばれる様々な国民の運動が起こっていたことを知ることができた。

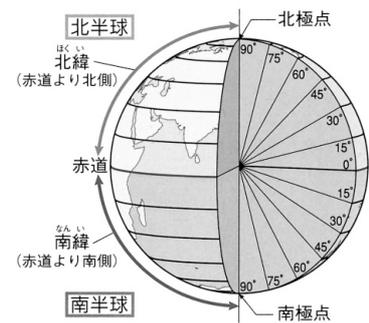
3 裕子さんは、世界の州や国の特色について調べ、略地図を作成した。各問に答えよ。

〈略地図〉



問1 図は、緯度の仕組みを描いたものである。略地図A～Eの国のうち、赤道上に位置する国を全て選び、記号で答えよ。

〈図〉



問2 資料Iのa～dは、略地図のA～Eのいずれかの大陸を示している。aにあてはまる大陸を一つ選び、記号で答えよ。

〈資料I〉大陸の高度別面積割合

大陸 高度(m)	ア ジ ア	ヨ ー ロ ッ パ	a	b	c	d	南 極	全 大 陸
200未満	24.6	<b>52.7</b>	9.7	29.9	<b>38.2</b>	39.3	6.4	25.3
200～500	20.2	21.2	<b>38.9</b>	<b>30.7</b>	29.8	<b>41.6</b>	2.8	<b>26.8</b>
500～1,000	<b>25.9</b>	15.2	28.2	12.0	19.2	16.9	5.0	19.4
1,000～2,000	18.0	5.0	19.5	16.6	5.6	2.2	22.0	15.2
2,000～3,000	5.2	2.0	2.7	9.1	2.2	0.0	<b>37.6</b>	7.5
3,000～4,000	2.0	0.0	1.0	1.7	2.8	0.0	26.2	3.9
4,000～5,000	4.1	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0	1.5
5,000以上	1.1	—	0.0	0.0	0.0	—	—	0.4
平均高度	<b>960</b>	<b>340</b>	<b>750</b>	<b>720</b>	<b>590</b>	<b>340</b>	<b>2200</b>	<b>875</b>

数値は原典のまま。一部の構成比計は100%にならない。

(「データブック・オブ・ザ・ワールド2020年版」から作成)

問3 下のノートは、裕子さんたちが、略地図中のA～Eの国を通して調べた州の様子についてまとめたものである。ノートをみて、各問に答えよ。

〈ノート〉

～北アメリカ州について～

〈資料Ⅱ〉 Aの国とカナダの主な鉱工業

〔「GoodesWorldAtlas2010」から作成〕

〈考えたこと〉

資料ⅡのようにAの国の工業地域が変化した理由の一つとして考えられるのは、[ あ ]ということがあげられる。

～アフリカ州について～

〈資料Ⅲ〉 Eの大陸の国々の主な輸出品

ガーナ(2013年) 156億ドル				
金	カカオ豆	原油	その他	
34.6%	29.2	19.4	16.8	

コートジボワール(2012年) 109億ドル					
カカオ豆	石油製品	原油	天然ゴム	金	その他
21.4%	16.3	11.6	7.4	5.9	37.4

ケニア(2010年) 52億ドル			
茶	切花	野菜	その他
22.5%	7.7	5.2	64.6

ザンビア(2013年) 106億ドル	
銅	その他
64.9%	35.1

ナイジェリア(2012年) 1432億ドル			
原油	石油製品	天然ゴム	その他
69.2%	8.6	7.0	15.2

〔「UN Comtrade」から作成〕

〈考えたこと〉

資料Ⅲに示す、BやEなどの、Eの大陸の国々は、特定の農作物や鉱山資源の輸出にたよったモノカルチャー経済の国となっている。この問題点として考えられるのが[ い ]ことである。

～南アメリカ州について～

〈資料Ⅳ〉 ガソリンスタンドで売られているバイオ燃料

(C国, 2005年撮影)

〈資料Ⅴ〉 熱帯林を切りひらいてつくられた製材所

(C国, 2005年撮影)

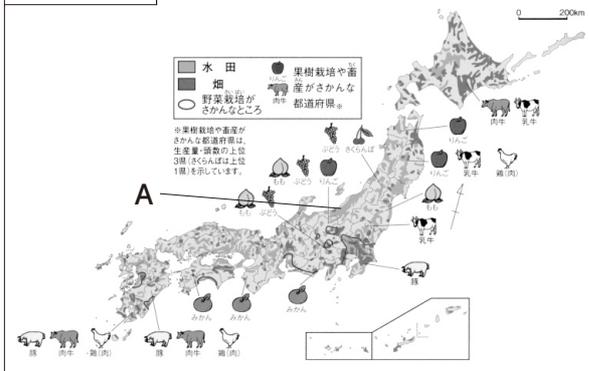
- 資料Ⅱから読み取れることをもとに、[ あ ]にあてはまる内容を、「このサンベルトと呼ばれる地域は」の書き出しで、「気候」と「労働力」の語句を使って書け。
- [ い ]にあてはまる内容を、「モノカルチャー経済は」の書き出しで、「天候」、「影響」、「不安定」の語句を使って書け。
- 資料ⅣはC国におけるガソリンスタンドの価格を表している。C国におけるバイオ燃料の原料となる農作物名を書け。
- 資料Ⅴのように、熱帯林の伐採により二酸化炭素の吸収量が少なくなり、進むと考えられる環境問題を書け。

4 空さんは、日本の様々な地域の特徴について調べ、ノートを作成した。ノートをみて、各問に答えよ。

(ノート)

農業の視点からみた日本の様子

主題図ア 日本の農業地域

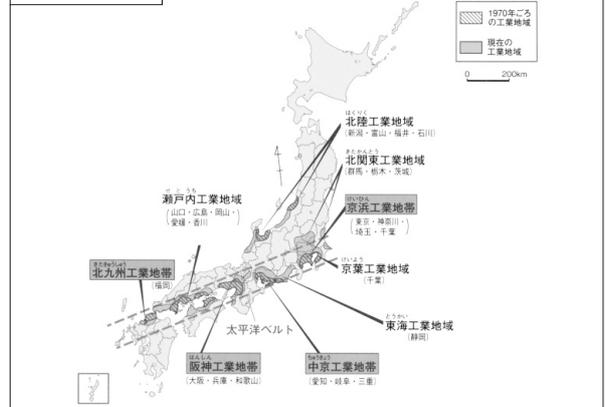


(2013「農林水産省資料」から作成)

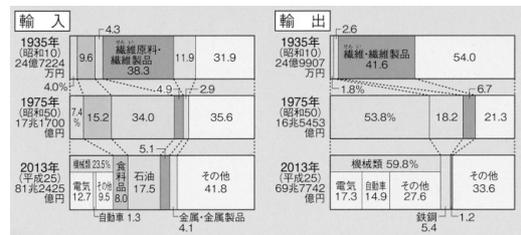
各地域のさかんな農業に違いが出る理由の一つは、  
①地域ごとの気候と関係がある。

②工業の視点からみた日本の様子

主題図イ 日本のおもな工業地域



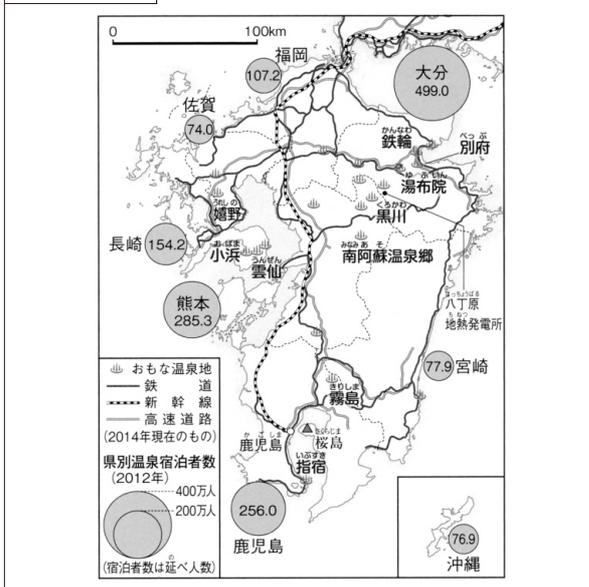
〈資料Ⅰ〉日本の貿易品目の変化



(「財務省貿易統計」から作成)

九州地方の③自然環境の特色

主題図ウ 九州地方の主な温泉地と宿泊者数



(平成26年版「環境統計集」から作成)

〈資料Ⅱ〉日本の地熱発電の県別割合

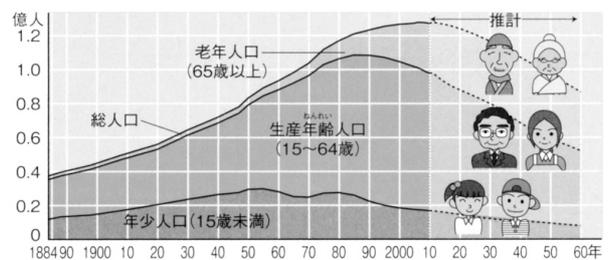
合計出力 510MW	大分 30.1%	岩手 20.1	秋田 17.1	福島 12.6	鹿児島 11.7	8.4	その他
------------	----------	---------	---------	---------	----------	-----	-----

(2012年「JOGMEC」から作成)

主題図ウと資料Ⅱをみると、九州地方の自然環境の特色は、[ b ]が多いということがわかる。

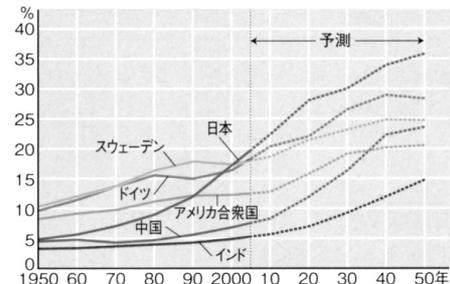
日本の④人口の変化

〈資料Ⅲ〉日本の人口の移り変わり



(2014「人口の動向」から作成)

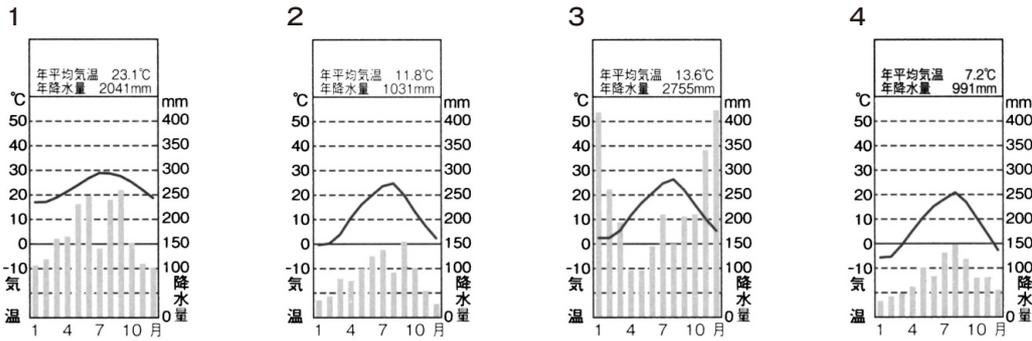
〈資料Ⅳ〉主な国の老年人口率の移り変わり



(1950-2050「世界人口予測」から作成)

資料Ⅲ、Ⅳをみると、日本の高齢化は他の国に比べ、[ c ] ことがわかる。

問1 下線部①について、主題図アのAの都市の雨温図を、次の1～4から一つ選び、番号で答えよ。



(「理科年表 平成27年」より作成)

問2 下の [ ] 内は、下線部②について、空さんが主題図イと資料Iからたてた「問い」と「予想」である。[ a ] にあてはまる語句を答えよ。

「問い」：なぜ太平洋ベルトに位置する京浜・中京・阪神・北九州などの工業地帯で早くから工業が発展したのだろうか。  
 「予想」：資料Iから、臨海部に大工場が立地した石油化学工業や製鉄業が石油や鉄鉱石などの [ a ] を活用して発展したのではないか。

問3 下線部③について、[ b ] にあてはまる語句を答えよ。

問4 下線部④について、[ c ] にあてはまる内容を、資料Ⅲ、Ⅳから読み取れることを関連づけて、「老年人口率」と「速度」の語句を使って書け。

5 次の表は、直樹さんたちの学級では、公民分野について学習した内容について、興味を持ったテーマについて調べ、まとめたものの一部である。表を見て、各問に答えよ。

〈表〉

1班 天皇	2班 国会	3班 新しい人権
・①天皇の権能と権能行使の委任について	・②法律の成立について	・③人間らしく生きるための権利について
4班 行政	5班 ものの価格	6班 家計
・④行政改革の推進について	・⑤ものの価格の決め方について	・⑥消費生活について

問1 下線部①について、天皇の国事行為としてあてはまらないものを、次の1～4の中から一つ選び、番号で答えよ。

- 1 内閣総理大臣の任命    2 法律や条約の公布    3 最高裁判所長官の指名  
 4 国会の召集

問2 下線部②について、資料Ⅰはある法律案が議決された例である。このように議決が行われた理由を、衆議院と参議院の権限と関連づけて、「衆議院」の語句を使って書け。

〈資料Ⅰ〉



問3 下線部③について、下の□内は、生存権について述べた憲法の条文である。(ア)にあてはまる語句を書け。

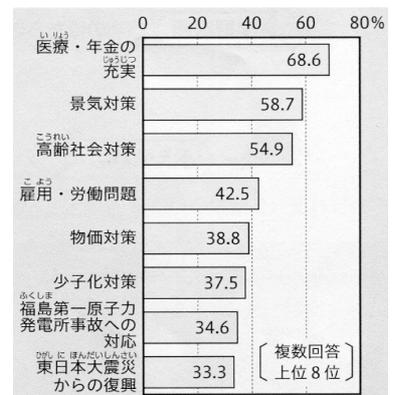
第25条 すべて国民は、健康で文化的な (ア) の生活を営む権利を有する。

問4 下線部④について、下の□内は、行政改革についてまとめたものであり、資料Ⅱは、国民が政府に力を入れてほしいことを調査したものである。a、b、cの( )にあてはまるものを一つずつ選び、記号で答えよ。

日本では、1980年代頃から行政改革の取り組みが進み、その一環として、国の仕事を民間に移そうとするa(あ 民営化、い 多極化)や民間活動のb(あ 規制強化、い 規制緩和)が進められてきた。

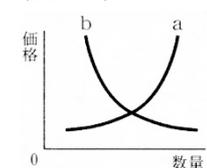
しかし近年では、資料Ⅱのようにc(あ 「小さな政府」、い 「大きな政府」)を求める声も大きくなってきており、行政による公平なサービスが十分に行われていくのと同時に、行政の無駄をなくすことが求められている。

〈資料Ⅱ〉

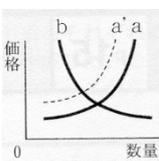


問5 下線部⑤について、資料Ⅲはある商品の需要量、供給量、均衡価格の関係を示したグラフであり、グラフ中のaとbはそれぞれ供給曲線と需要曲線である。ある商品の生産量が増加した場合、グラフはどのように変化するか。次の1～4の中から一つ選び、番号で答えよ。

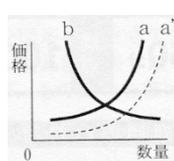
〈資料Ⅲ〉



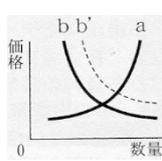
1



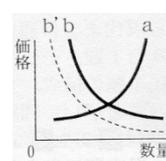
2



3

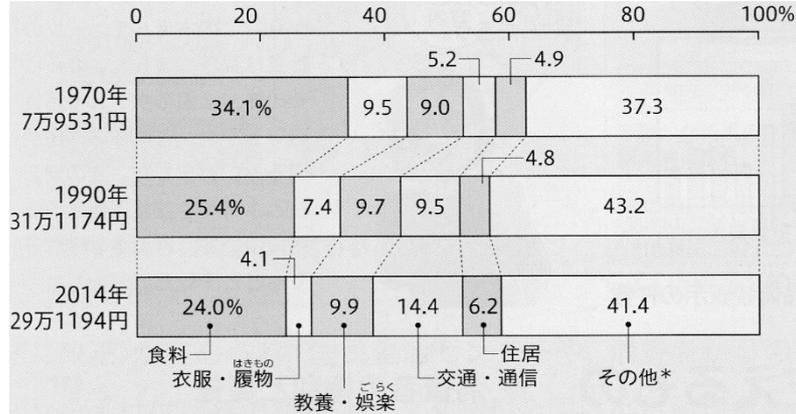


4



問6 下線部⑥について、資料Ⅳは消費支出の内訳の推移を表したものである。1970年から2014年までの消費の内訳の変化について、「2014年は」の書き出しで、「食料」「交通・通信」の語句を使って書け。

〈資料Ⅳ〉



(総務省「二人以上の全世帯1か月当たりの平均」2014年より)

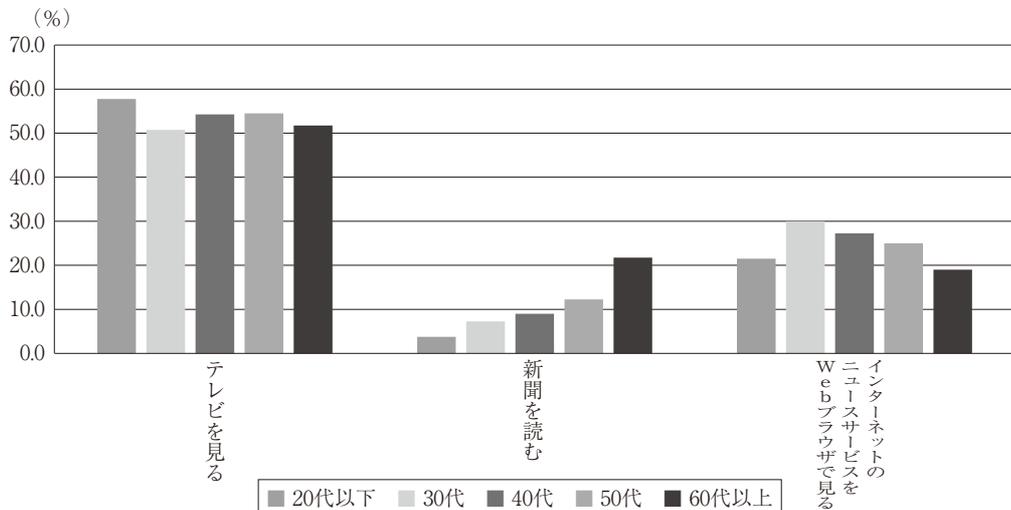
⑥ 美和さんは「情報化社会」をテーマに、情報収集や世論とマスメディアの関係について調べ、ノートを作成した。ノートをみて、各問に答えよ。

〈ノート〉

〈資料Ⅰ〉 さまざまな情報源の特徴

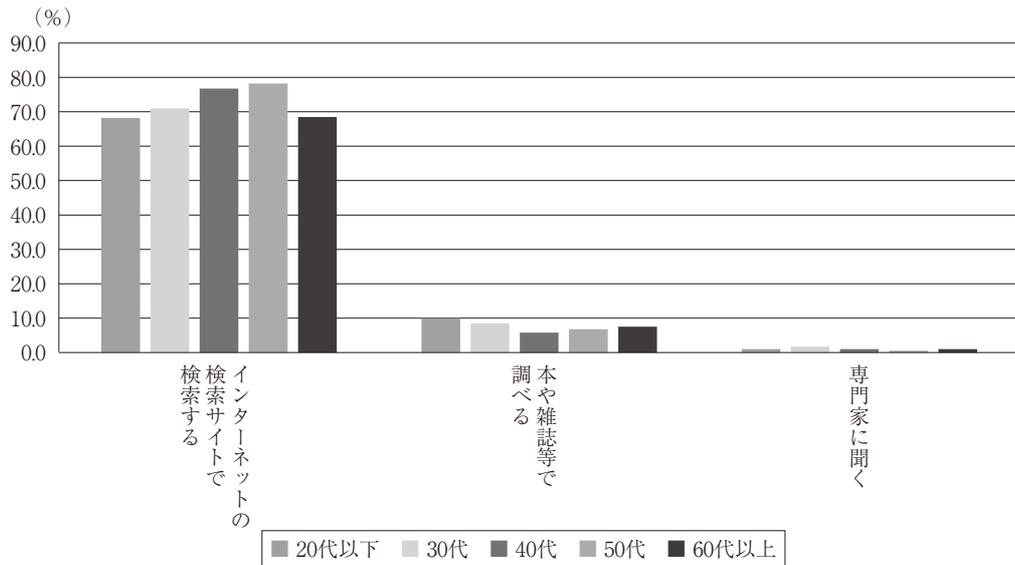
	便利な点	注意が必要な点
インターネット	幅広く情報を収集でき、情報伝達のスピードが速い。情報の加工もしやすい。	膨大な情報がネット上には存在するため、( )性については注意が必要。
新聞記事	マスメディアの取材に基づいて記者が記事を書いているので、( )性が高い。	情報伝達にやや時間がかかり、誤報があったり情報にかたよりのあったりする場合もある。
テレビ	視聴覚に訴えるので、情報伝達力に優れ、インパクトが大きい。	情報の保存や取り出しに手間がかかることが多く、情報にかたよりのある場合もある。
雑誌・書籍	長い積み重ねがあり、取り扱いが簡単で、比較的誤りが少ない。	書かれている内容やデータは相対的に古くなっていくため、注意が必要。
SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)	マスメディアが伝えない情報や、市民に身近な地域性の高い情報が発信されることもある。	情報にかたよりのあったり、情報源に対する( )性が低かったりする場合がある。

〈資料Ⅱ〉 ニュースを視聴する際の手段



(総務省「社会課題解決のための新たなICTサービス・技術への人々の意識に関する調査研究」平成27年より)

〈資料Ⅲ〉 調べたいことがある場合の手段



(総務省「社会課題解決のための新たなICTサービス・技術への人々の意識に関する調査研究」平成27年より)

- 問1 資料Ⅰは情報リテラシーについて、まとめたものである。資料Ⅰ中の空欄にあてはまる語句を漢字2字で書け。また、情報リテラシーとはどんな力のことか、「情報リテラシーとは」の書き出しで、「情報」と「活用」の語句を使って書け。
- 問2 資料Ⅱ，資料Ⅲを見て，ニュースを視聴する場合の手段と，調べたいことがある場合の手段と比較した際，情報収集についてどのような特徴が見られるか、「ニュースを視聴する際の手段は」の書き出しで、「テレビ」と「インターネット」の語句を使って書け。